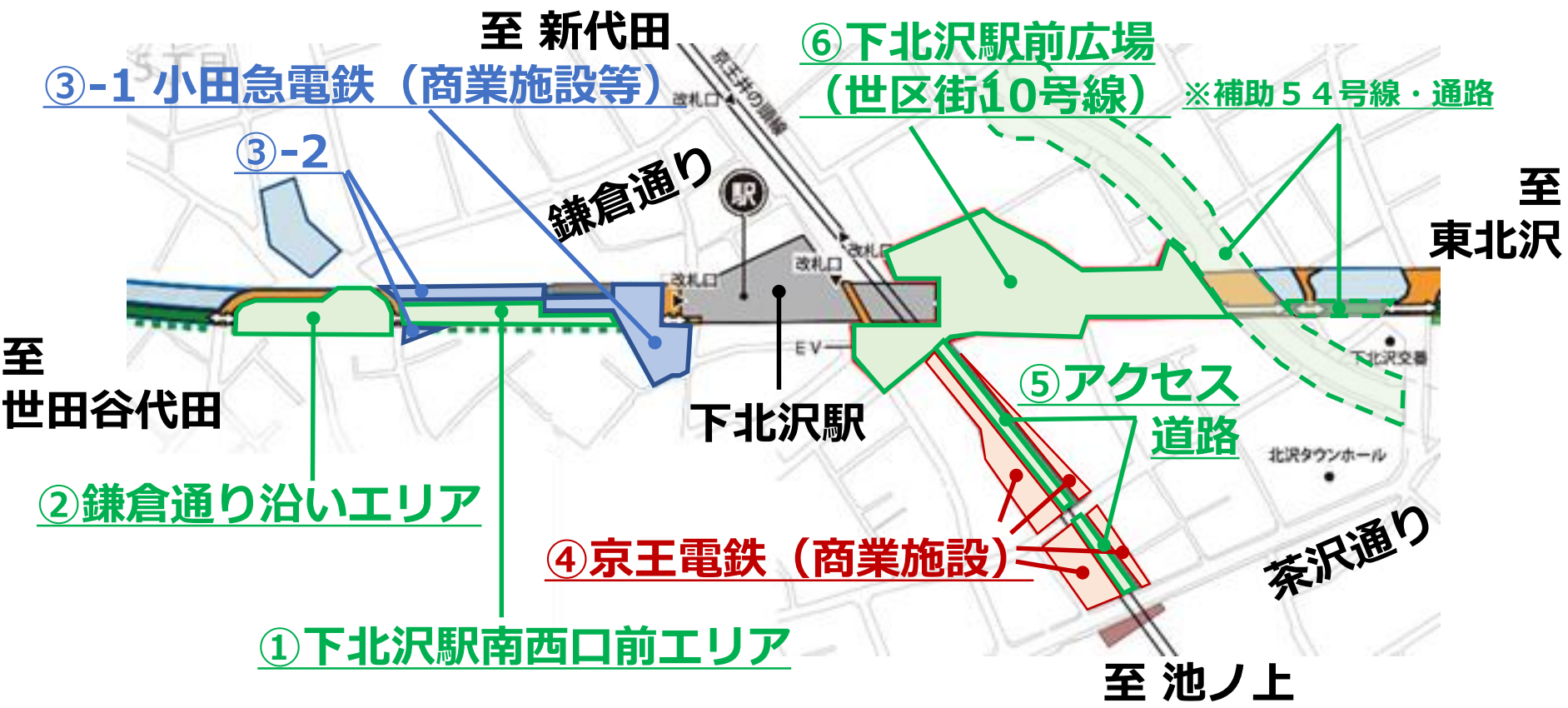
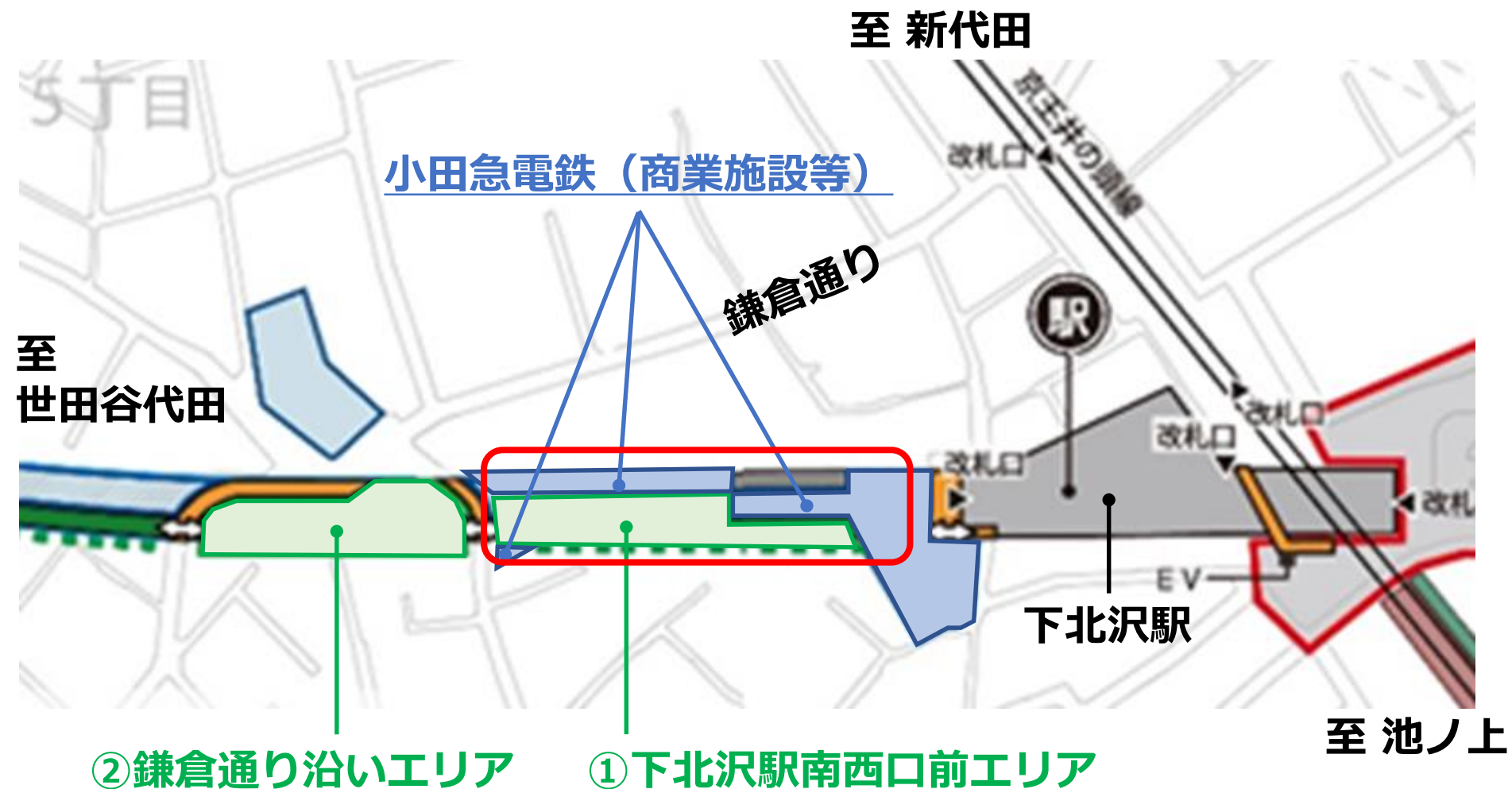




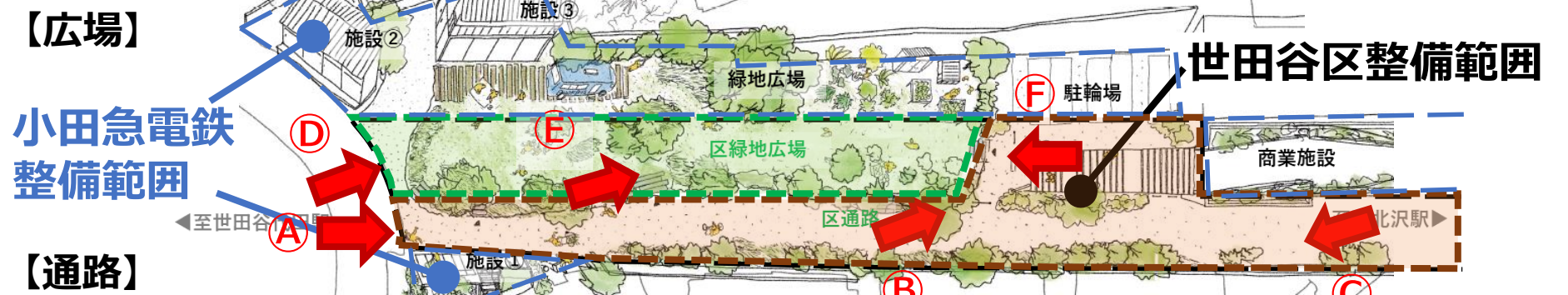
●各区画の完成予定について

番号	①	②	③-1	③-2	④	⑤	⑥	※
事業主体	世田谷区		小田急		京王	世田谷区		
完成予定	R4.2 完成	R4.5	R4.1 完成	R4.3 以降	R4.3 (一部R4.3以降)	R4.3	R5.3 以降	R5.3 以降

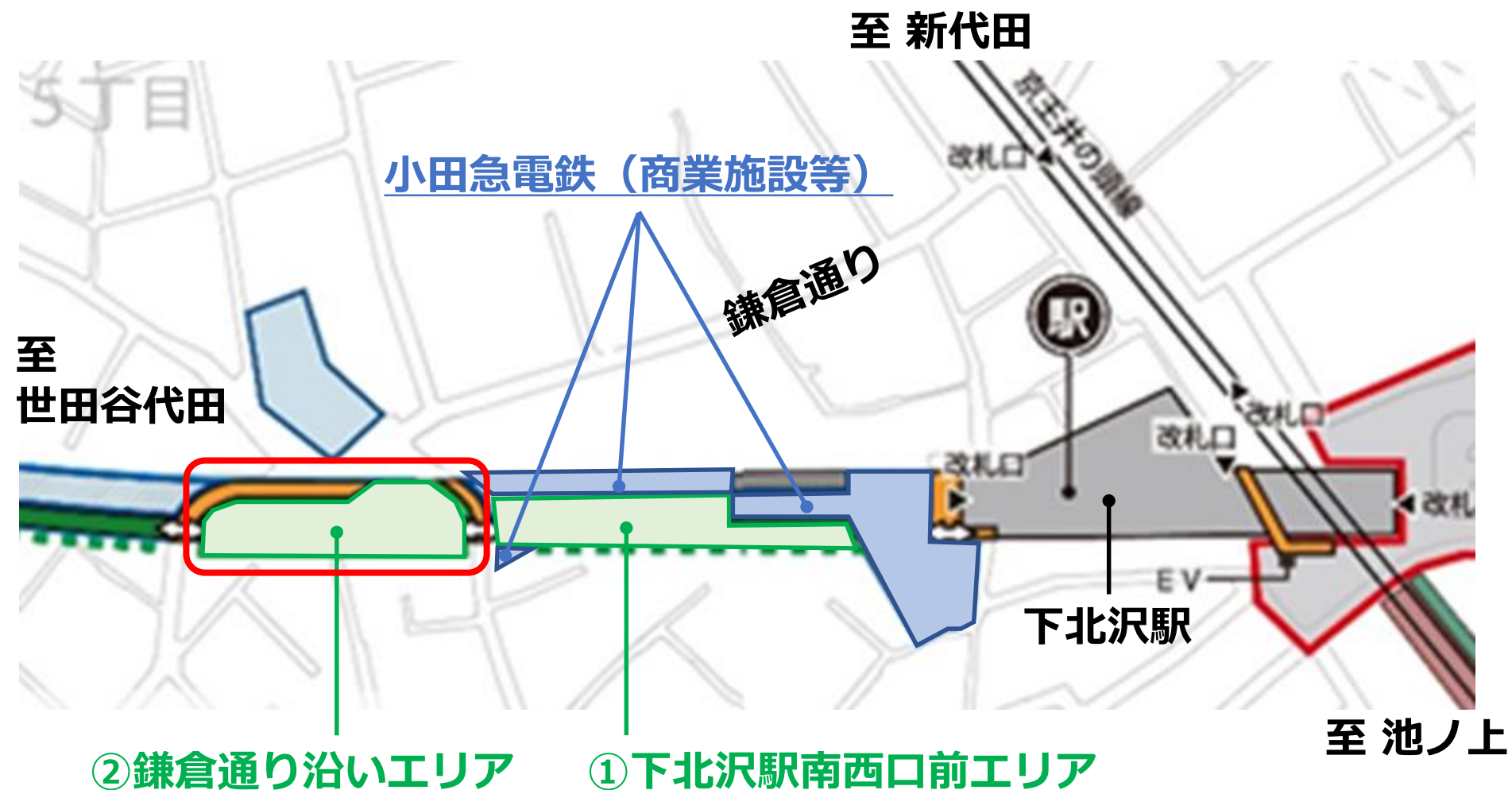
① 下北沢駅南西口前エリア



① 下北沢駅南西口前エリア



②鎌倉通り沿いエリア



②鎌倉通り沿いエリア



【斜面地】

斜面地には、上部通路を設けます。

- ・高台には、小田急上部の軸（つながり）を感じられるよう視点場（デッキ）を設けます。
- ・上部通路は、ユニバーサルデザイン（幅や勾配等）に配慮します。

広場
(R4.5月完成予定)

【幅の狭い、緩やかな傾斜地】

傾斜地である高低差をいかし、3つの特徴ある広場を設けます。

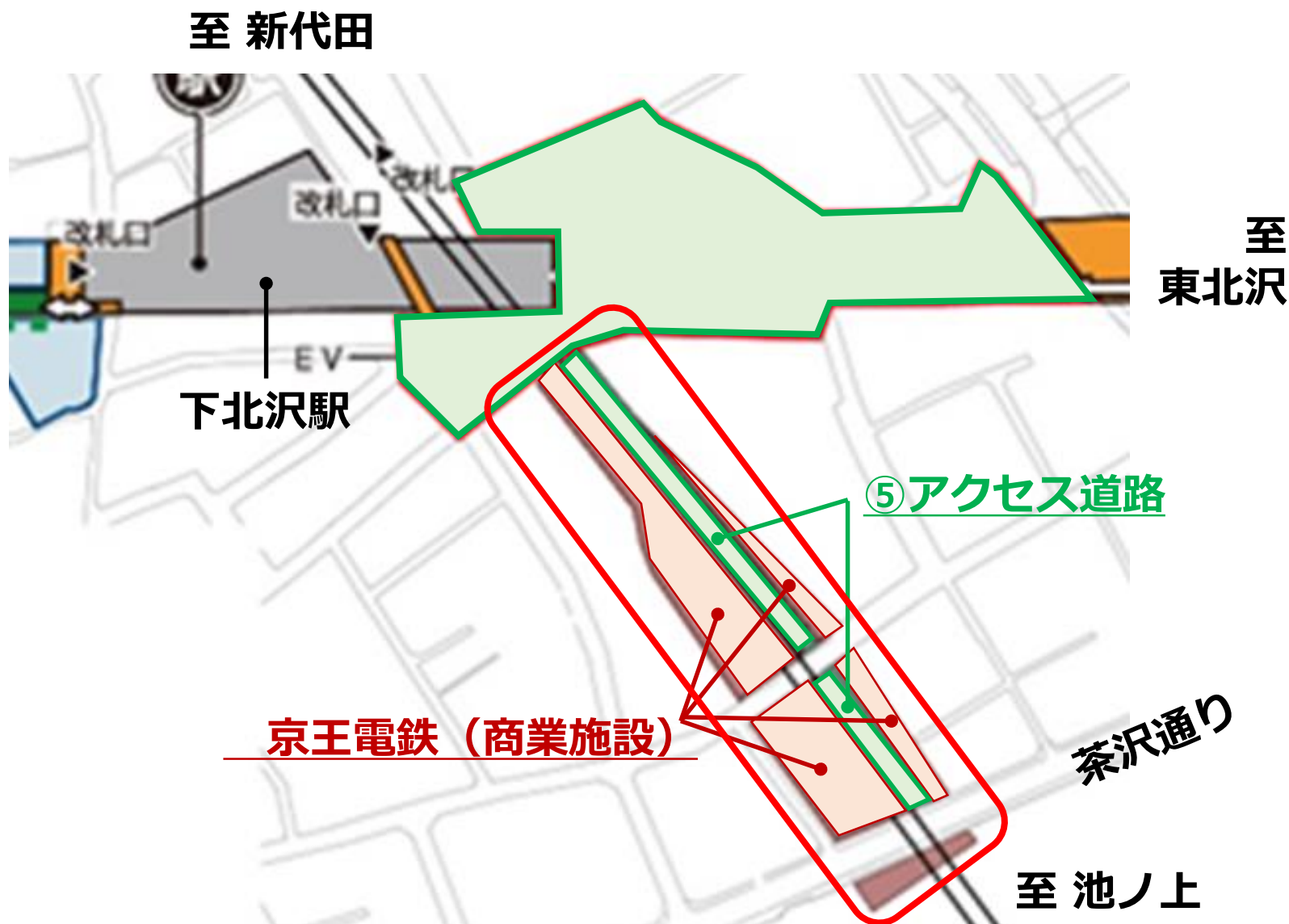
- ①芝生広場
・なだらかな起伏を設け、芝生を張り、保護マットを敷きます。
- ②児童向け遊び場（グリーンインフラ）
・遊具とグリーンインフラを掛け合わせ、降雨後の変化も楽しめる仕掛けをつくります。
例：ステップ遊具、渡り遊具
・芝生を張り、保護マットを敷きます。
- ③雨庭（グリーンインフラ）
・植栽や自然石などを用いて景観を演出し、降雨後の水の移りいの変化など、見て楽しめる仕掛けをつくります。

【平坦地】

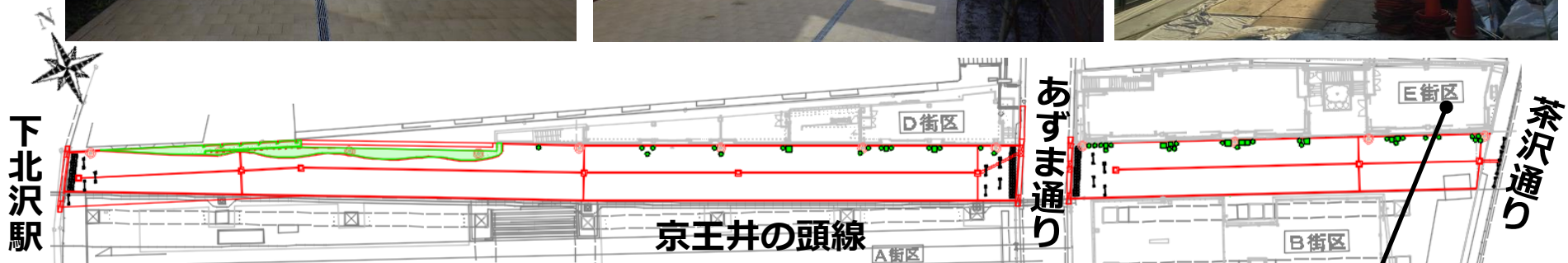
平坦地には、動線計画を踏まえつつ、2つの特徴ある広場を設けます。

- ④憩い広場
・園内を円滑に通行するため、出入り口を結び動線に配慮しつつ、起伏を付けた植栽帯をつくります。木陰を創出し、その周辺にベンチ等を配置し、憩える空間とします。
・広場には、自然素材を生かした舗装材料を使用します。
- ⑤幼児向け遊び場
・小さい子どもが楽しめるよう、弾力のあるゴムチップの築山を設けます。
・地面には、土の風合いが感じられる材料を使用します。

⑤アクセス道路



⑤ アクセス道路



京王井の頭線高架に沿って下北沢駅駅前広場と茶沢通りを結ぶ幅員約6mの「自転車歩行者専用道」です。

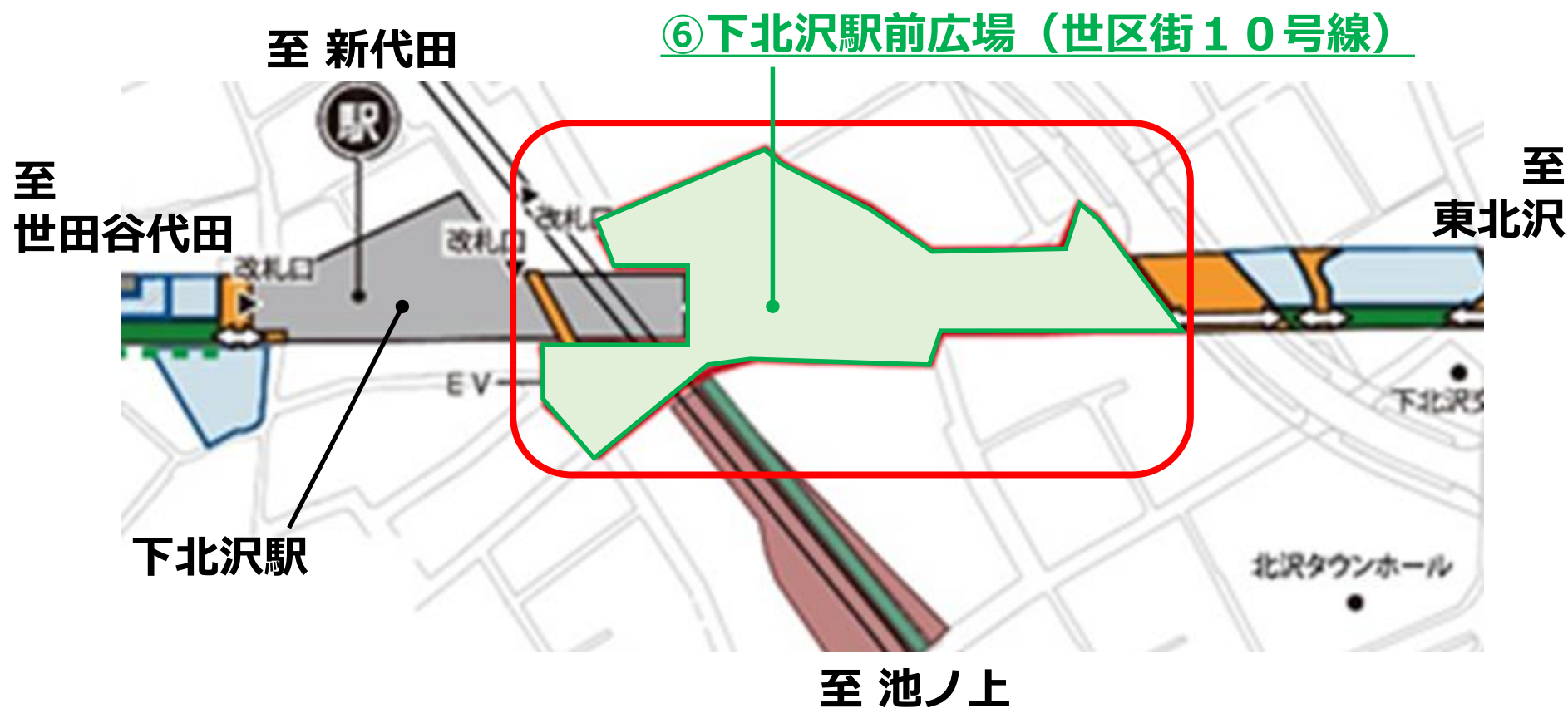
＊緊急車両及び管理車両のみ通行可。

京王電鉄商業施設（一部除く）と同時期3月30日の利用開始に向けて手続きを進めています。

図書館カウンター



⑥下北沢駅前広場（世区街10号線）



● 下北沢駅前広場 検討の経緯

平成21年度
↓
平成23年度

地域と
駅前広場北側の高低差処理の考え方を検討



平成26年度
↓
平成27年度

補助54号線及び世区街10号線
整備ワークショップの開催



平成31年3月

駅舎完成 ※中央口が追加

令和元年11月～

地域と駅前広場整備についての意見交換会を実施

・ 令和元年度（全4回）

・ 令和2年度（全3回）

・ 令和3年度（全7回）

・ 北側の高低差処理部分の動線

・ 階段・スロープの配置

・ (1) 階段・スロープのしつらえ

・ (2) 植栽とベンチ

・ (3) 壁面や歩道の色彩

・ (4) 歩車道境界の段差と柵

・ 駅前広場を俯瞰した整備イメージを確認

を確認

(1) 階段・スロープのしつらえ

正面の階段

スロープ

中央の階段

斜路付き階段



広い
スペース

- ① 街とのつながりを遮らない形状
- ② 誰もが使いやすく安全な動線
- ③ 中央口と東口前に広いスペース

(2) 植栽とベンチ

北側での考え方

歩行者動線

- ゆとりのある歩行空間
- 駅改札前に広いスペース
- 歩きやすさを妨げない横断勾配

緑陰をつくる緑

- 枝張りが大きいケヤキで緑陰をつくる
- 駅前広場のスケールに合う大きさ
- 歩行者動線を妨げない配置
- スロープにもスロープ前にも緑陰がおちる配置
- ケヤキ以外の樹木も取り入れ変化を出す

座れる場

- 歩行者動線やイベントの妨げにならない配置
- 維持管理に配慮し、場所を絞って配置
- すきまを活用した花壇との併用

地下埋設管
(電線共同溝)

中央口
樹木のゲート
迎え入れる演出

東口

アイストップとなる緑
広いスペース
バス待ち用
歩行者休憩用

南側での考え方

歩行者動線

- ゆとりのある歩行空間
- 駅改札前に広いスペース
- 歩きやすさを妨げない勾配

彩りを演出する緑

- 歩行者動線を妨げない配置
- 地下鉄道躯体や埋設管を考慮した形状
- 維持管理に配慮が必要

座れる場

- 歩行者動線を妨げない配置
- 維持管理に配慮し、場所を絞って配置
- バス待ち用と歩行者休憩用の分離

地下鉄道躯体

(2) 植栽とベンチ

緑陰をつくる緑 【北側】



(2) 植栽とベンチ

座れる場（花壇を利用したベンチ）

【北側】



(2) 植栽とベンチ

彩りを演出する緑 座れる場（バス待ち用と歩行者休憩用の分離）【南側】



(2) 植栽とベンチ

彩りを演出する緑

座れる場（バス待ち用と歩行者休憩用の分離）【南側】



(3) 壁面や歩道の色彩



壁面：明るいグレー系

歩道：暖かみのあるブラウン系

① 駅周辺の景観とのなじみやすさ

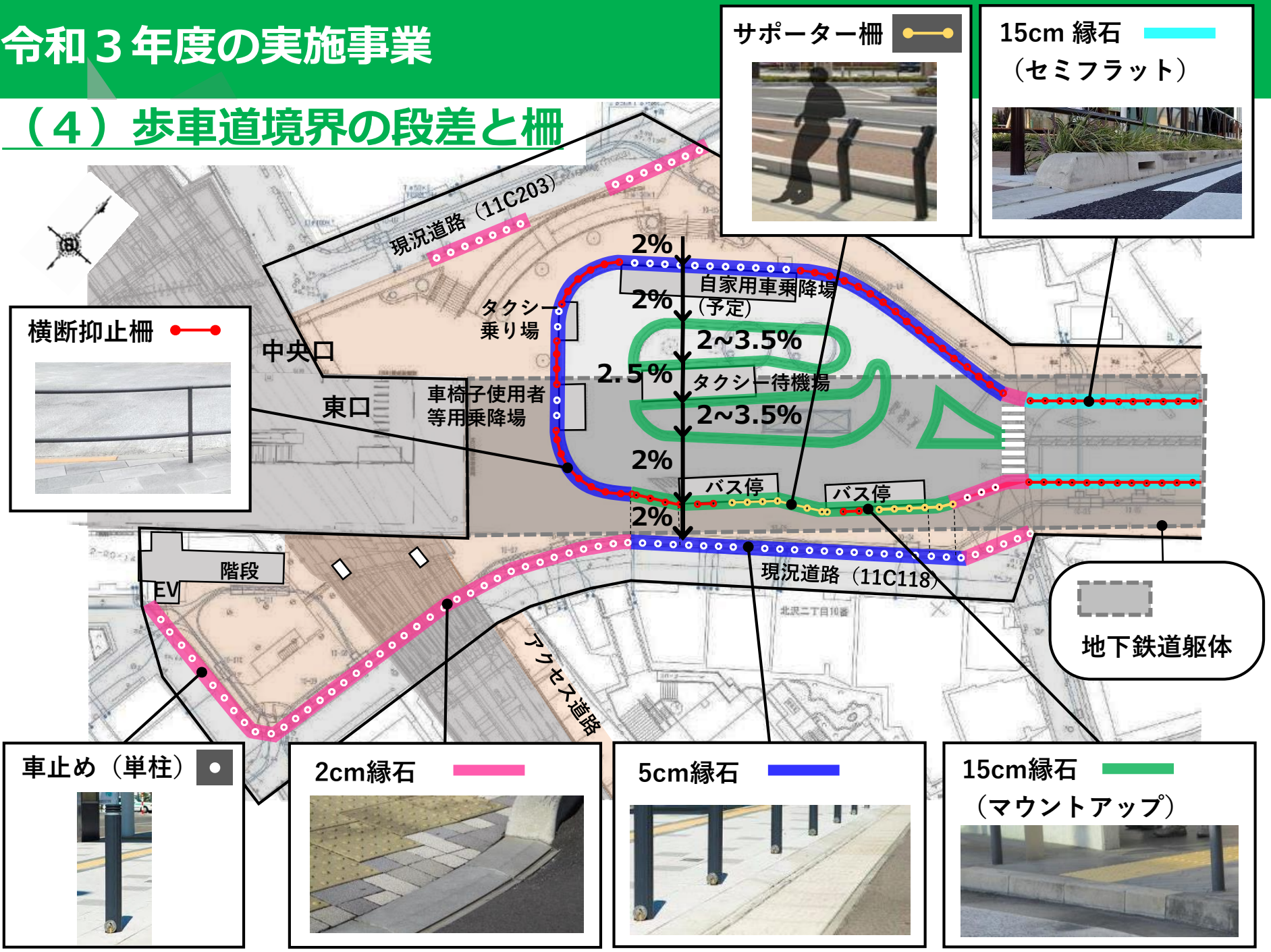
- ・ シンプルで落ち着いた色
- ・ コンクリートの無機質感の軽減

② 視覚障害者の空間認識のしやすさ

- ・ 壁面と歩道の色のコントラスト

令和3年度の実施事業

(4) 歩車道境界の段差と柵



サポーター柵



15cm 縁石

(セミフラット)



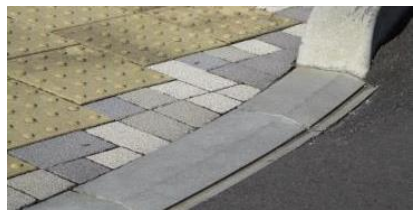
横断抑止柵



車止め (単柱)



2cm 縁石



5cm 縁石



15cm 縁石

(マウントアップ)

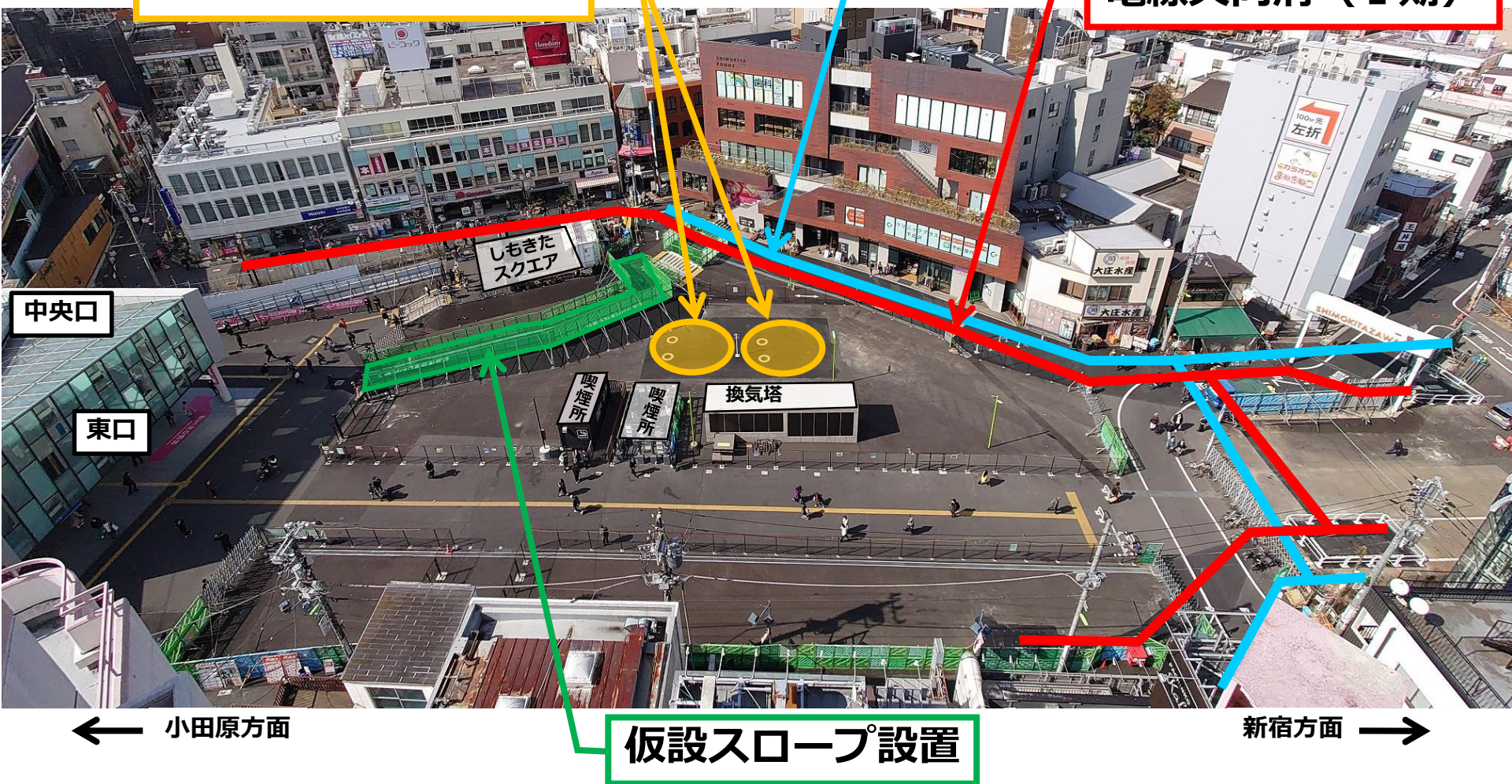


令和3年度の整備概要

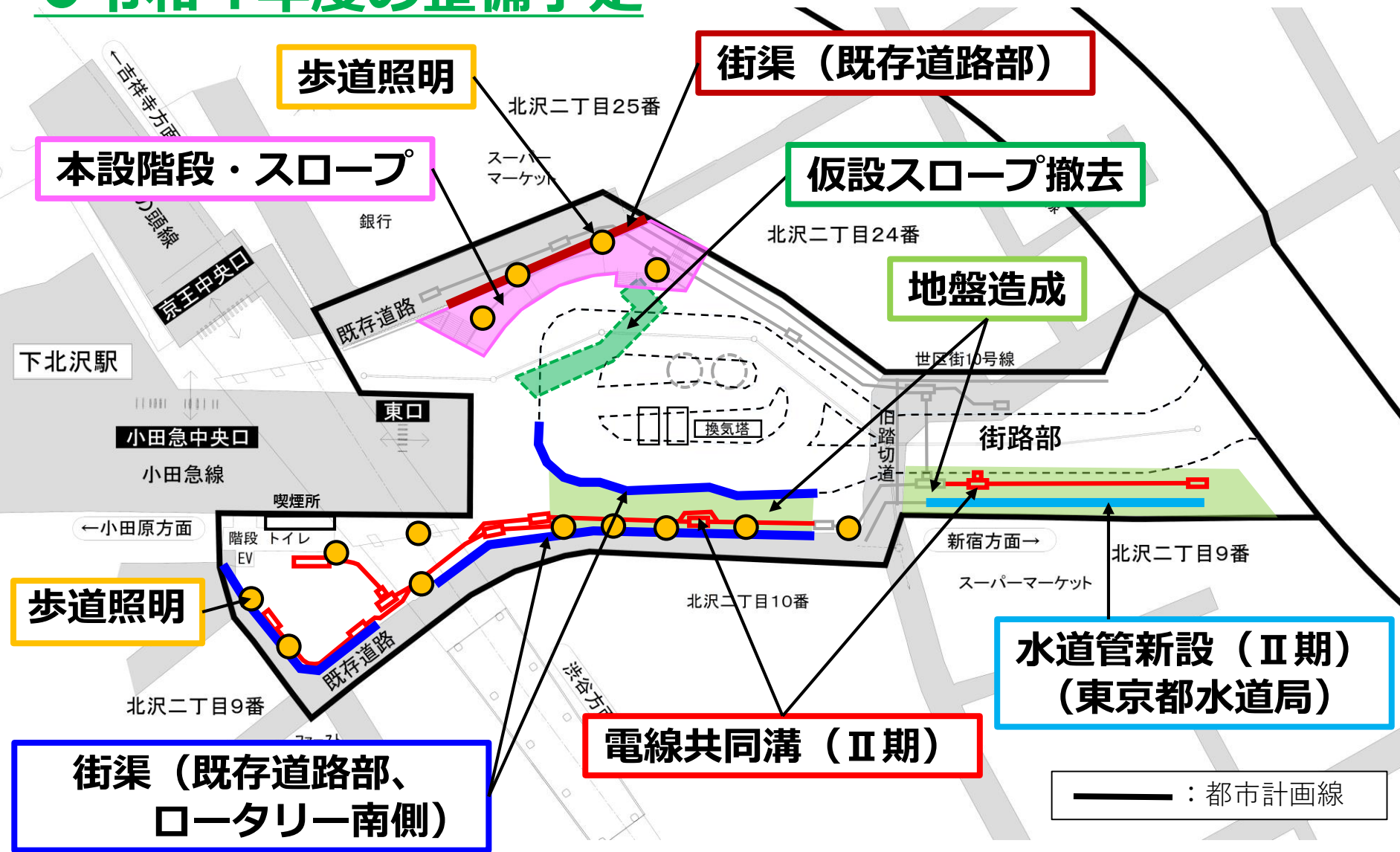
防火水槽 100t×2基
(東京消防庁)

水道管新設 (I期)
(東京都水道局)

電線共同溝 (I期)



令和4年度の整備予定



● 令和5年度以降の整備予定

